



# 石巻広域クラブ通信

<No.88>

THE Y'S MEN'S CLUBS OF GREATER ISHINOMAKI  
CHARTERED MAY 28, 2016

YMCA-ISHINOMAKI-CENTER  
KyuEikoyochienchinai2-12-3, Okaidokita,  
Ishinomaki, 986-0854, Japan

〒986-0854 石巻市大街道北 2-12-3  
旧栄光幼稚園 2階 YMCA 石巻センター  
電話 090-6252-7970(日野)090-2365-7940 (清水)

2023年12月号

E-mail: [gishinomaki@gmail.com](mailto:gishinomaki@gmail.com)

E-mail: [koichi1839@outlook.jp](mailto:koichi1839@outlook.jp)

== 2023-2024 年度 主題 ==

クラブ会長 青木満里恵「会員同志の親睦を深め、地域に奉仕しよう！」  
北東部部長 大久保知宏(宇都宮)「ユースと共にクラブのミッションをそだてよう」  
東日本区理事「未来のために今、学びと気づきを！未来のために自信を育み、真の喜びに出会う」  
アジア太平洋地域会長 利根川恵子(川越)「変革のための光となろう」  
国際会長 Ulrik Lauridsen (Denmark)「輝かそう、あなたの光を」

<今月の聖句>

「見よ、おとめが身ごもって男の子を産む。その名はインマヌエルと呼ばれる」(マタイによる福音書 1:23)

<強調月間> キリスト教理解/IBC

## 12月クリスマス例会プログラム

日時 12月8日(金) 18:30~20:30  
場所 石巻栄光教会礼拝堂

<礼拝> 司式: 関川祐一郎 奏楽: 石井龍子

1. 前奏
2. 讚美歌 32番「キリエ・エレイソン」曲: ウクライナ民謡
3. 聖書朗読 「マタイによる福音書 1:18~25」
4. クリスマスメッセージ 関川祐一郎様  
テーマ:「共におられる神」
5. 祈祷 関川祐一郎様
6. 讚美歌 261番「もろびとこぞりて」

<祝会> 司会: 斎藤勉・清水弘一

1. 開会点鐘とあいさつ 会長 青木満里恵
2. ワイズソング 一同
3. ゲスト・ビジター紹介 副書記
4. 食前感謝 書記 川上直哉
5. 乾杯 仙台 YMCA 総主事 加藤雄一
6. 食事とゲーム 斎藤 勉
7. 諸報告とアピール どなたでも
8. 献金 「パレスチナ緊急支援募金のために」 会計
9. ハッピーバースデー 会長  
4日: 千葉一さん 6日: 櫻井美智江さん
10. 閉会挨拶と点鐘 次期会長 関川祐一郎
11. 記念撮影 一同

## 「激動する世界と私たちの祈り」

—クリスマスメッセージによせて—

アジア太平洋地域 CE 事業主任  
石巻広域クラブ書記 川上 直哉

2023年10月7日は、世界史に残る日になりそうです。パレスチナのガザ地区から「ハマス」による大規模な軍事行動があり、多数の死者があり、誘拐があり、そして、その報復として・憎しみと怒りの表現として。イスラエルからの攻撃が、今、展開しています。

こうした世界史的な出来事に向き合う時、私たちは、用心しなければなりません。私たちの言葉と態度が、他ならぬ「戦争の燃料」として徴収され利用される危険性があるのです。「火に油を注ぐ」ことは、今回の場合、そのまま直接、死傷者の増加につながります。(↓ガザYMCAの破壊を伝えるロイター通信)



11月データ / 12月号内容: 巻頭言(激動する世界と私たちの祈り)、11月例会報告、12月拡大役員会報告、今後のスケジュール、YMCA報告、3.11 みんなの文庫の会・YMCA ヨガ教室報告、クラブ通信新年号投稿のお願い、新年第一例会のお知らせ

会長 青木 満里恵  
副会長 関川 祐一郎  
〃 姉齒 一紀  
書記 川上 直哉  
会計 櫻井 美智江  
直前会長 日野 峻  
担当主事 斎藤 勉

11月例会出席	19名	在籍会員数	19名	各種記録	月実績	年度累計
メンバー	6名	月間出席者	6名	スマイル	4,417円	22,587円
ビジター・メネ	1名	メーキャップ	2名	ファン	0円	0円
ゲスト・コメ	2名	月間出席率	42%	BF	0円	0円

<前ページよりつづく>

しかし、何も語らない・しないという事も、事態を助長する事になる。

実は、私たち一人ひとりが、この事件に捕らえられ・追い詰められている——その現状認識が、まず、何より大事だと思います。その上で、今起こっている事を見つめ、語り、できることを探さなければなりません。

とても大切なことは、この戦いは「ロシア・ウクライナ戦争」と、一つながりであるという事です。ロシアとウクライナの間で継続している戦争は、ロシアの側の認識においては「ナチズムを掃討する特別軍事作戦」なのです。そして、イスラエルがハマスに対して「常軌を逸した」と思われる攻撃を続けている背景には、「ナチズム」の記憶がある。今私たちは、20世紀を精算しようとする大掛かりな出来事の中にいるのだと思います。

その上で、この大掛かりな出来事は「ハイジャック」されているという事を、肝に銘じたいと思います。世界中に「ユダヤ人」がいます。その人々は、今、おびえています。イスラエル共和国が展開している軍事作戦が、あまりにも残酷だからです。また、イスラエル共和国の国民の2割程度はアラブ人（の中のパレスティナ人）です。その人々は、やはり、巨大な憎しみの渦の中で、息を殺すようにして今日を過ごしているはずです。

歴史を画するような出来事は、いつも、一部の「誰か」の政治的判断によって展開します。そしてその人々にハイジャックされたようにして、国や地域の人々が、右往左往させられている。私たちの歴史の中でも、「従軍慰安婦」の問題でも「ヒロマ・ナガサキ」の問題でも、いつも、これは同じだったことを、痛みを覚えながら、思い出します。

その中で、YMCAの存在は貴重です。「ハイジャックされている人々」に、直接つながるチャンネルとなるからです。ロシアにも、ウクライナにも、パレスチナにも、イスラエルにも、そして「イスラエルとパレスチナの間」にも、YMCAがあります。ハイジャックされている中ですから、当然、強烈的な不自由を強いられています。が、しかし、チャンネルは残されている。これを活用することが、私たちにできます。(↓仙台YMCAの街頭募金)



平和への一步は、ただ、そこからだけ始まると思います。自由が利かないのですから、どうしても、どこまでも、とても小さな・地味な一步しかできません。でも、それは確かな一步です。空想の中で飛び上がるようなこととは別次元の、本物の一步です。恐る恐る、でもしっかり、平和への一步を踏み出したいと、私は思われています。(下記英訳文)

October 7, 2023 is likely to be a day that will go down in world history. There was a large-scale military operation by Hamas from the Gaza Strip in Palestine, with many deaths and kidnappings, and in retaliation and as an expression of hatred and anger. Attacks from Israel are now unfolding.

We must be cautious when facing these world historical events. There is a danger that our words and attitudes will be collected and used as nothing less than "fuel for war." "Adding fuel to the fire" in this case directly leads to an increase in casualties. However, not saying anything or not saying anything will only exacerbate the situation. In fact, each of us has been caught up in and cornered by this incident - I think it is most important to recognize the current situation.

On top of that, we must look at what is happening now, talk about it, and look for what we can do.

What is very important is that this battle is connected to the "Russia-Ukraine War." The ongoing war between Russia and Ukraine is perceived by Russia as a "special military operation to wipe out Nazism." And the memory of Nazism is behind Israel's continued attacks on Hamas that are considered to be "outrageous." I believe that we are now in the midst of a major event that will bring the 20th century to a close.

On top of that, I would like to keep in mind that this major event has been "hijacked." There are "Jews" all over the world. Those people are now scared. This is because the military operations being carried out by the Republic of Israel are extremely cruel. Approximately 20% of the people of the Republic of Israel are Arabs (including Palestinians). Those people must be spending their days holding their breath in the midst of a huge whirlpool of hatred. Events that define history always unfold based on the political decisions of some "someone." And as if hijacked by these people, people in countries and regions are being thrown into chaos. I am painfully reminded that throughout our history, whether it is the issue of "comfort women" or the issue of "Hiroshima and Nagasaki," this has always been the same.

Among these, the existence of YMCA is valuable. This is because it becomes a channel that connects directly to "those who are being hijacked." There are YMCAs in Russia, Ukraine, Palestine, Israel, and "between Israel and

Palestine." Since we are currently being hijacked, we are naturally forced into severe inconvenience. However, the channel remains. We can take advantage of this. I believe that the first step towards peace begins only from there. Since we have no freedom, we can only take very small, unassuming steps. But it's a solid step. It's a real step in a different dimension from jumping up and down in your imagination. I am inspired to take a timid but firm step toward peace.

(↓ Sendai YMCA street fundraising)



## 11月第一例会報告

日時 2023年11月24日(金) 18:30~20:30

場所 YMCA 石巻センター

出席者 青木会長、阿部か、大林、川上、川上灯・奏、齋藤、清水、関川、日野<ビジター>松川ふみ子・遠藤正枝(歌の会フレンド)

司会 川上 直哉

- |                              |   |
|------------------------------|---|
| 1. 開会点鐘                      | クラブ会長 青木満里恵                               |
| 2. ワイズソング・信条                 | 一同  |
| 3. ゲスト・ビジター紹介                | 司会  |
| 4. 今月の聖句・食前の祈り               | 関川祐一郎                                     |
| 5. 食事と懇談                     |   |
| 6. ゲスト挨拶                     | 仙台YMCA 総主事 加藤 雄一                          |
| 7. 諸報告1 (クリスマス例会アピール他)       | 各担当                                       |
| 8. 特別プログラム (1) クリスマスソングの練習   |   |
|                              | (2) アジア・太平洋地域大会報告 (仙台青葉城クラブとの合同報告会、オンライン) |
| 9. 諸報告2 (1) YMCA 報告 (2) その他  |   |
| 10. スマイル 4,417円              | 副書記 清水弘一                                  |
| 11. ハッピーアニバーサリー 11/29: 齋藤勉さん |   |
| 12. 閉会挨拶と点鐘                  | 副会長 関川祐一郎                                 |



## <第一例会要旨>

書記 川上直哉

2023年11月24日、例会が開催されました。11月の例会は、仙台青葉城ワイズメンズクラブとの「オンライン合同例会」となりました。

ワイズメンズクラブの例会では、時々、「ワイズの信条」を唱和します。その「信条」の起源と意味について調べた報告が、2010年10月22日付『Historian's View』No.16に掲載されていました。それによると、「ワイズの信条」は、1962年頃、熱海グローリークラブが策定したのだそうで、その目的は、東京や大阪等で展開していたワイズメンズクラブを、その他地域に展開するために、自分たちについてはっきり示す言葉を作ろう、という所にあったそうです。

ワイズの信条には「例会には出席第一、社会に奉仕第一を旨としよう」とあります。今、石巻クラブの役員会では、「例会」への出席率の低下が、深刻な課題として議論されています。仙台YMCAが長く活動した仙台と違い、石巻では、どうしたらクラブが活性化するのか。10月・11月の例会は、その模索の中で行われました。

二つの可能性が示されていると思います。一つは、石巻圏の中での親睦を深めること。これは、10月の例会で試みられました。そしてもう一つは、石巻では小さく集まっても、市外・県外そして国際的なつながりを実感できる会にして行くこと。まさに11月の例会は、そうした会になったように思います。

11月の例会は、11月に行われた香港大会の報告会となりました。青葉城クラブが、ネパールのルンビニクラブと「IBC (International Brother Clubs=国際兄弟クラブ)」の締結をする記念すべき大会が、「第30回アジア太平洋地域大会 香港 2023」でした。ただ、残念ながら、病気やビザの関係などから、青葉城クラブからは香港大会に1名しか参加することができませんでした。しかし、石巻クラブから3名が参加することができ、4名でその締結式に臨むことができました。

11月の例会は、仙台青葉城クラブと石巻広域クラブのメンバースピーチは合同で、オンラインで行いました。現地で撮った写真を画面共有で確認しながら、出席した4名の内の3名に、香港大会全体の振り返りをさせていただきました。

11月の例会自体への石巻での参加者は、少なかつたのです。しかし、とても賑やかな・豊かな時間となりました。やってみないと、課題も見えません。

今回、簡単なタイムスケジュールを共有して、開始時間のずれも織り込んで、Zoomを使って、やってみました。いくつかの課題がはっきり見えた点、とても意味があったと思います。

(←写真: 仙台青葉城クラブ菊地ワイズの報告の様子)

<次ページにつづく>

<前ページよりつづく>

「会議用」に開発されている Zoom ですから、親睦会でもある例会には、不向きな点もあるのかもしれませんが、しかし、新しい可能性を感じることができました。それは確かに、翌々週に行われた 12 月例会（クリスマス例会）にもつながっていったと思います。

毎月の例会の活性化・クラブの活性化のために、大切な例会となりました。感謝して、11 月例会の報告といたします。（↓AC 香港大会に参加した 4 ワイズ）



## 12月拡大役員会報告

日 時 2023 年 12 月 22 日（金）18:30～20:00

場 所 YMCA 石巻センター

出席者 青木満里恵、川上直哉、清水弘一、日野 峻

1. 開会点鐘 青木会長
2. ワイズソング 一同
3. 会長あいさつ 会長
4. 軽食

### 5. 報告事項

#### (1) 11 月第一例会の開催報告

日 時 2023 年 11 月 24 日（金）18:30～20:30

場 所 YMCA 石巻センター

出席者 青木満里恵、大林健太郎、川上直哉、斎藤勉、清水弘一、関川祐一郎<ビジター>加藤雄一（仙台 YMCA）<ゲスト>松川ふみ子・遠藤正枝（歌の会フレンズ）<メーキャップ>阿部かよ子、櫻井美智江

内 容 メンバースピーチ 仙台青葉城と石巻広域クラブとの同時報告（オンライン）

テーマ:「第 30 回アジア太平洋地域大会報告」

報告者: 菊地弘生、青木満里恵、清水弘一

#### (2) 2023-2024 第 2 回北東部評議会報告

日 時 2023 年 11 月 25 日（土）13 時～16 時

場 所 仙台 YMCA203

出席者 評議員 12 名 石巻広域クラブ: 青木、清水、関川 (Zoom)、川上 (Zoom)

内 容 ①各クラブ会長活動報告 ②協議事項 1. 2024-2025 北東部部長選出について

③協議事項 2. 2023-2025 北東部監事選出の件

④その他: (仮) 福島クラブ設立への今後の対応について意見交換

#### (3) 十勝カボチャ・じゃがいもファンドの収支報告

日 時 2023 年 12 月 15 日（金）現在

内 容 ①かぼちゃ 10 kg 8 箱 ②三種詰め合わせ 22 箱 ③支援かぼちゃ 15 箱

収 支 A. 仕入れ代金計 74,960 円 B. 売上代金計 96,500 円 差し引き計 21,540 円 (クラブファンド a/c へ)・別紙収支報告書を参照

#### (4) 仙台 YMCA クリスマス (第 52 回) 報告

日 時 2023 年 12 月 1 日（金）18:00～20:30

場 所 トークネットホール仙台地下ホール

内 容 礼拝と祝会

参加者 約 200 名 (留学生、YMCA スタッフ、ワイズ、YMCA スタッフ、講師、家族、)

#### (5) 3.11 みんなの文庫の開催報告

日 時 2023 年 12 月 9 日（土）13:00～15:00

場 所 石巻栄光教会礼拝堂

参加者 10 名 (小杉澄子、佐藤光行、斎藤みや子、長沼利枝、青木満里恵、郷内宣子、石井龍子、清水弘一、石丸リトミック教室 2 名 (石丸代表他 1 名))

#### (6) 仙台 YMCA 職員クリスマス報告

日 時 2023 年 12 月 10 日（日）礼拝 17 時

祝会 18:30

場 所 仙台東一番丁教会/DIVIRDE

出席者 青木会長、清水弘一

#### (7) 2023 クラブクリスマス例会開催報告

日 時 2023 年 12 月 8 日（金）18:30～20:30

場 所 石巻栄光教会礼拝堂

内 容 礼拝: 司式・メッセージ: 関川雄一郎

テーマ:「共におられる神」

祝会: ①ウクライナ料理②お楽しみゲーム③クリスマスソングなど

出席者 <ゲスト>坂本忠厚、早坂真由美、シェプノフ ヴィタリイ、石井龍子、森清光、森邦子、渡辺邦子、長沼利枝、郷内宣子、木村利恵、松川ふみ子、遠藤正枝 <ビジター>菊地弘生、加藤真子、シュレスタ ハリ ゴバル、加藤雄一 <クラブ>青木満里恵、石川光春、石田信正、大林健太郎、川上直哉、斎藤勉、清水弘一、関川祐一郎、日野隆、平井順子 計 26 名 (敬称略)

(8) その他 ・ニコニコ献金 18,500 円 (パレスチナ緊急支援募金へ)

・仙台 YMCA では 11 月 23 日と 12 月 17 日の両日に、東一番丁と中央通りにて街頭募金を行いました。(巻頭写真参照)

## 6. 協議事項

議長 青木会長

### (1) 1月拡大役員会の開催について

日時 2024年1月12日(金)  
場所 石巻センター  
内容 12月拡大役員会との間隔がなかったため内容を変更しての開催を検討したが、結論は開催しないこととした。

### (2) クラブ新年第一例会の開催について

日時 2024年1月26日(金) 18:30~20:30  
場所 石巻センター  
内容 ゲストスピーカー、食事の内容などのプログラム案の作成担当：川上書記、清水副書記

### (3) 2023-2024年度国際選挙について

対象 ①次期国際会長(候補者3名) ②次期アジア太平洋地域選出国際議員  
投票締め切り 2024年1月29日(金) **\*日本時間 1月30日午前1時**

投票方法 「2023/24年度国際選挙」というタイトルメール到着後投票する

その他 投票後、区書記に直接、投票した旨の連絡をすること

### (4) 区次期会長研修会の日程について

日時 2024年3月9日(土) 13時より10日(日) 正午解散  
場所 YMCA 東山荘(御殿場)

### (5) 石巻と神戸をつなぐチャリティコンサートの開催について

日時 2024年4月27日(土) 14時  
場所 神戸聖愛教会  
内容 石巻からは3, 11復興状況の報告など

### (6) クラブ1月新年号の原稿依頼について

発行予定 2024年1月24日(水)  
原稿締切 2024年1月15日(月)  
内容 ①今年の抱負や希望を漢字一文字で表現してください。②説明文を50字以内にまとめてください。③絵文字や写真の提供など、ご自由に表現してください。

### (7) その他

・今年度会費納入のお願い

・今年度後期会計担当者について

## 7. 閉会あいさつと点鐘 直前会長 日野 峻

## ■ クラブスケジュール(1月~3月)

プログラム名	月日	場所
1月新年第一例会	1月26日(金)	石巻センター
2月拡大役員会	2月09日(土)	〃
YMCA ストレッチヨガ	2月21日(水)	新蛇田集会所
2月第一例会	2月23日(金)	石巻センター
次期会長研修会	3月9~10日	東山荘
3月第一例会&3.11 記念礼拝	3月11日(月)	石巻センター
3月拡大役員会	3月22日(金)	石巻センター

## YMCA 報告



担当主事 斎藤 勉

### (1) パレスチナ緊急支援街頭募金

11月23日(木・祝)に標記、街頭募金が実施されました。約70名のワイズ、職員及びご家族、メンバーご家族などにご協力いただき、4年ぶりの実施となりりましたが、パレスチナの事情を知られている方々が募金に協力していただきました。募金額は、フォーラス前:89,730円、グッチ前:76,130円、合計で165,860円となりました。

### (2) YMCA クリスマス

今年で52回目を迎える仙台YMCAクリスマスが12月1日(金)にトークネットホール仙台にて開催されました。約200名の方々が集まり第一部は礼拝(阿部頌栄牧師)、第2部の交流会では美味しい食事をいただきながら、留学生のダンスやゲーム等で大いに賑わい、楽しみました。



### (3) YMCA職員共済会クリスマス礼拝&祝会

12月10日(日)に日本基督教団東一番丁教会にて礼拝(瀬谷 寛牧師)、その後祝会が開催されました。礼拝は17:00~18:00で行われ、クリスマス祝会は18:45より会場を仙台駅ビルに移して、DiVERDE(ディベルデ)S-PAL仙台店で行われました。参加者が持ち寄ったプレゼント交換では、和気藹々、会場は大いに賑わいました。

## 新年第一例会のお知らせ

日時:2024年1月26日(金) 18:30~20:30  
場所:YMCA 石巻センター  
内容:①テーマ「例会とは何か・例会にはどんな可能性があるか!」②DBC 神戸ポート大野勉・知恵ワイズがスピーカーとして出席される予定です。③当クラブの課題は出席率の向上です。皆さんの忌憚のないご意見・ご提案をお願いします。

### 3. 11みんなの文庫の会開催

日 時：2023年12月9日（土）13:30～15:00  
場 所：石巻栄光教会礼拝堂  
出席者；10名（ゲスト2名、文庫の会6名、石丸リトミック教室2名）  
内 容：いつもオンライン機器を操作して下さる川上直哉さんが風邪でお休みのため、東京の石丸リトミック教室さんとは、LINEのビデオ通話で行いました。音声の時間差があるためなかなかスムーズにはいきませんでした。石巻のゲストの小杉さん、佐藤さんにはアンコールまでしていただきました。本日の絵本の読み聞かせは東日本大震災5日後に動き出した三陸鉄道の物語「リアスのうみべ さんてつがゆく」と第一次世界大戦中の実話「戦争をやめた人たち」でした。終了後は、ゲストのお二人とともにみんなで茶話会を楽しみました。



↑グループ毎のヨガ体操 ↓民話と絵本の読み聞かせ



次回のヨガ開催日は2024年2月21日(水)です

### クラブ通信新年号投稿のお願い

2024年の干支は辰年、陽の気が動いて万物が振動するので、活力旺盛になって大きく成長し、形がととのう年だといわれています。皆さんにとってどんな年にしたいですか？クラブ恒例の新年の抱負を「漢字一文字」とメッセージをお寄せください。



#### <投稿内容>

1. 新年の抱負や希望を漢字一文字で表現して下さい。
2. 説明文を50字以内にまとめてください。
3. 絵文字や写真の提供等、ご自由に表現して下さい。
4. 原稿締め切り2024年1月15日（月）
5. 発行予定2024年1月24日（水）
6. 提出先：清水ブリテン担当まで

#### 編集後記

今年も秒読みの段階に入りました。新型コロナが第5類に入ったと思ったらインフルエンザが猛威をふるい、世界に目を向ければウクライナやイスラエルで多くの人々の命が奪われている。現状に憂いながらも新たな年に向かって希望をもって進みたい。今年もブリテン発行へのご協力に感謝を申し上げ、新年もクラブのコミュニケーションツールとして紙面の充実に努めてまいります。どうぞ皆さま良い新年を！！（弘）

### YMCA ストレッチヨガ教室

日 時：2023年12月12日（火）10:00～12:00  
場 所：市営新蛇田集会所  
参加者：16名（↓下写真参加者一同）  
内 容：今回で通算38回目、今年最後のヨガ教室がたくさん参加者で賑わった。ヨガ体操で汗をかいた後の茶話会では、ささやかなクリスマス会が持たれ、ヨガの会の阿部啓子さんによる民話と3.11 みんなの文庫の会の長沼利枝さんによる絵本「なんにもせんじん」の読み聞かせで楽しんだ。また、川上牧師によるクリスマスのお祈りとみんなで童謡「お正月」と讃美歌「聖夜」を合唱した。

